

( 1 ) 実施機関名：

( 独 ) 産業技術総合研究所

( 2 ) 研究課題(または観測項目)名：

地球観測衛星による火山観測の研究

( 3 ) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

( 1 ) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

ア．日本列島域

( 4 ) その他関連する建議の項目：

3. 新たな観測技術の開発

( 2 ) 宇宙技術等の利用の高度化

ア．宇宙測地技術

イ．リモートセンシング技術

( 5 ) 本課題の 5 か年の到達目標：

今後とも定常的に、地球観測衛星をもちいた火山観測計画を立案し、観測を依頼する。観測画像は Web ベースの火山衛星画像データベースとして公開する。地球観測衛星を用いて、火山活動に伴う火山噴出物、噴煙、変色海水、温度異常、地殻変動などを観測し、火山災害の低減を図るとともに、火山噴火過程の解明に役立てる。

( 6 ) 本課題の 5 か年計画の概要：

ASTER および PALSAR を用いた火山観測計画を立案し、観測を依頼する。また、ASTER 以外の衛星画像についてもデータベース化の可能性について検討する。定常的な観測に加えて、噴火の危険がある場合や噴火中には、衛星による緊急観測を依頼し、速やかに画像解析を実施しその結果を公表する。

( 7 ) 平成 21 年度成果の概要：

2009 年 6 月に発生した千島列島サリチェフピーク火山噴火において、衛星リモートセンシングデータから島内に堆積した火山噴出物の量を推定した。

( 8 ) 平成 21 年度の成果に関連の深いもので、平成 21 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)：  
無

( 9 ) 平成 22 年度実施計画の概要：

定常的に、地球観測衛星をもちいた火山観測計画を立案し観測を依頼する。観測画像は、Web ベースの火山衛星画像データベースとして公開する。地球観測衛星を用いて、火山活動に伴う火山噴出物・噴煙・変色海水・温度異常・地殻変動などを観測する。

( 10 ) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

地質情報研究部門、情報技術研究部門

他機関との共同研究の有無：無

- ( 11 ) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先  
部署等名：産業技術総合研究所 地質情報研究部門  
電話：  
e-mail：